

## 22 手術患者平均在院日数とDPC入院期間Ⅱの比較

在院日数が短いと推定される疾患・手術の場合

手術：皮膚悪性腫瘍切除術

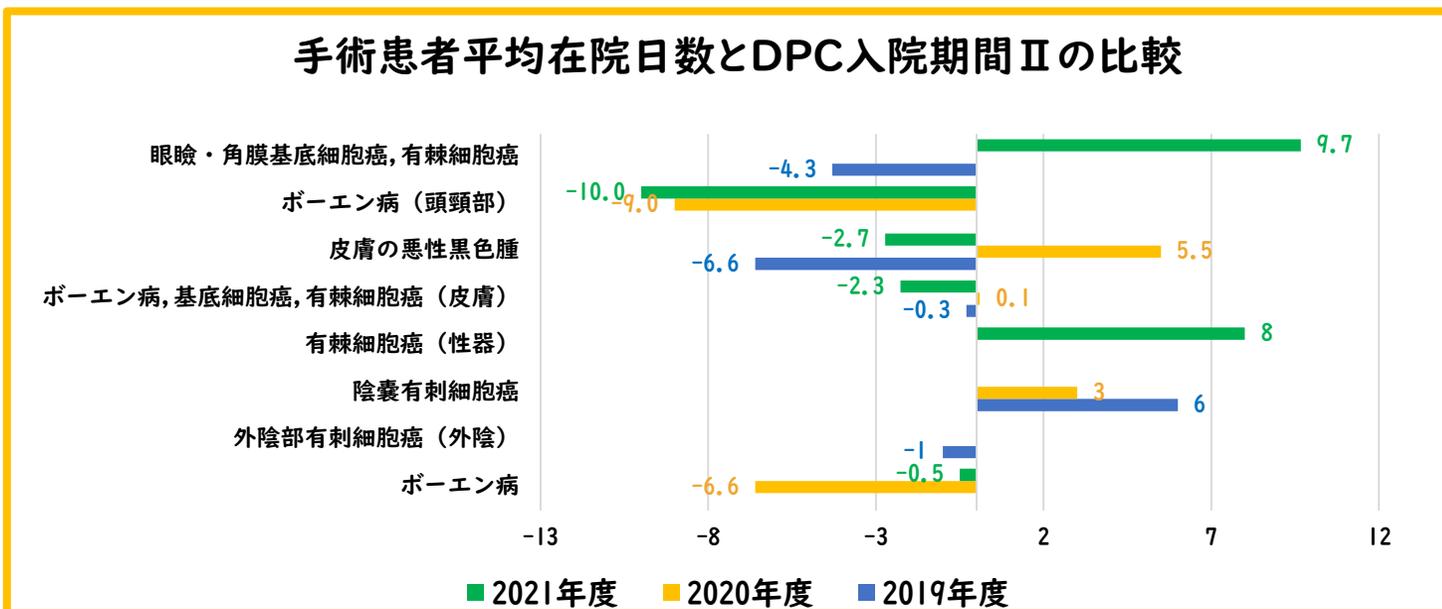
皮膚科

### ◆解説◆

DPCの入院期間Ⅱ（全国の平均在院日数）と比較し、手術患者の診療の質の向上を図り、全国との治療の標準化を目指す。PDCAサイクルによる改善を試みる。入院期間の短縮は、患者さんの早期の社会復帰につながります。また術後合併症が少ないことを示しており、医療の質を評価する指標と考えます。

### ◆当院の実績◆

### ◆自己点検評価◆



入院期間Ⅱと比較して平均在院日数を短縮できている疾患は主に局所麻酔で行う手術が多く、術後早期に退院し、外来通院が可能である結果を反映しています。

一方平均在院日数が長くなる傾向にある手術は主に全身麻酔で行う手術であり、術後の創管理の面など、期間Ⅱに収めるための改善点を検討する必要があります。

### ◆定義◆

DPCの入院期間Ⅱ（全国の平均在院日数）と比較した疾患別入院期間